

授業概要

科目名		身体障害評価学Ⅲ			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	8回	時間数	15時間（1単位）	配当学年・時期	作業療法士科2年		必修・選択	必修	

〔授業の目的・ねらい〕

身体障害分野における作業療法評価の目的や技法を習得する。

〔授業全体の内容の概要〕

作業療法で用いられる評価や検査測定手技を学ぶ。

〔講師の実務経験〕

〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕

①一般的な評価の流れを理解し説明が出来るようになる。

②検査・測定に必要な知識を理解し、実施できるようになる。

回数	講義内容
1	上肢機能の評価
2	上肢機能の評価
3	呼吸機能評価（スパイロメーター）
4	心電図の評価①
5	心電図の評価②
6	摂食嚥下の評価
7	内部障害の評価 ALSの評価
8	まとめ 実技チェック
	定期筆記試験

【準備學習・時間外學習】

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
作業療法評価学 第3版	矢谷 令子	医学書院
リハビリテーション基礎評価学	潮見編	羊土社

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする